

寄附講義「会社研究」令和5年度 第12回目

令和5年7月5日(水) 13時10分

講師 株式会社NTTドコモ首都圏支社 営業部フロント支援
ブランドショップ担当主査 工藤 順子 氏

テーマ：「ワークライフマネジメントで仕事とプライベートの両立」

本年度第11回目の寄附講座は、平成17年3月に卒業し、株式会社NTTドコモへ入社して、現在は首都圏支社に勤務している工藤順子先輩による、「ワークライフマネジメントで仕事とプライベートの両立」という講義となりました。



先ず、下記タイトルに沿って述べられました。

1. 「工藤順子というワーキングマザー」

出身高校・所属ゼミ・大学で頑張ったこと・家族構成・趣味等の自己紹介の後に、NTT ドコモ内の経歴や業務内容について述べられました。

2. 「ワークライフバランス」（企業優先）と「ワークライフマネジメント」の違いについて述べられ、工藤先輩としては企業とプライベート両方の充実を志向する「ワークライフマネジメント」を選択した。
3. 実務面で非常に役立つ「フレームワークシート」を使用して「重要又は代替案無し」・「重要でない又は代替あり」・「緊急又は期限有り」・「緊急でない又は期限無し」の4つの枠に記入してToDoの優先順位を決めることを参加学生全員に作成してもらった。
4. 同じく「ニュース（できごと）」・「企業」・「Good」・「No Good」の4つの枠に記入して自分のモノサシを考えることを参加学生全員に作成してもらった。
5. ○枠内に絵や図表をとにかくたくさん書いた後に、近くの学生同士で情報交換ディスカッションを通じて、ダブったアイデア/独創的なアイデアをピックアップして、自分と他人のアイデアを組合わせて、更に面白くアップデートする作業を実践した。
このワーク（「サーティサークルズ」手法）の基本は“考える”・“楽しむ”・“反応する”です。

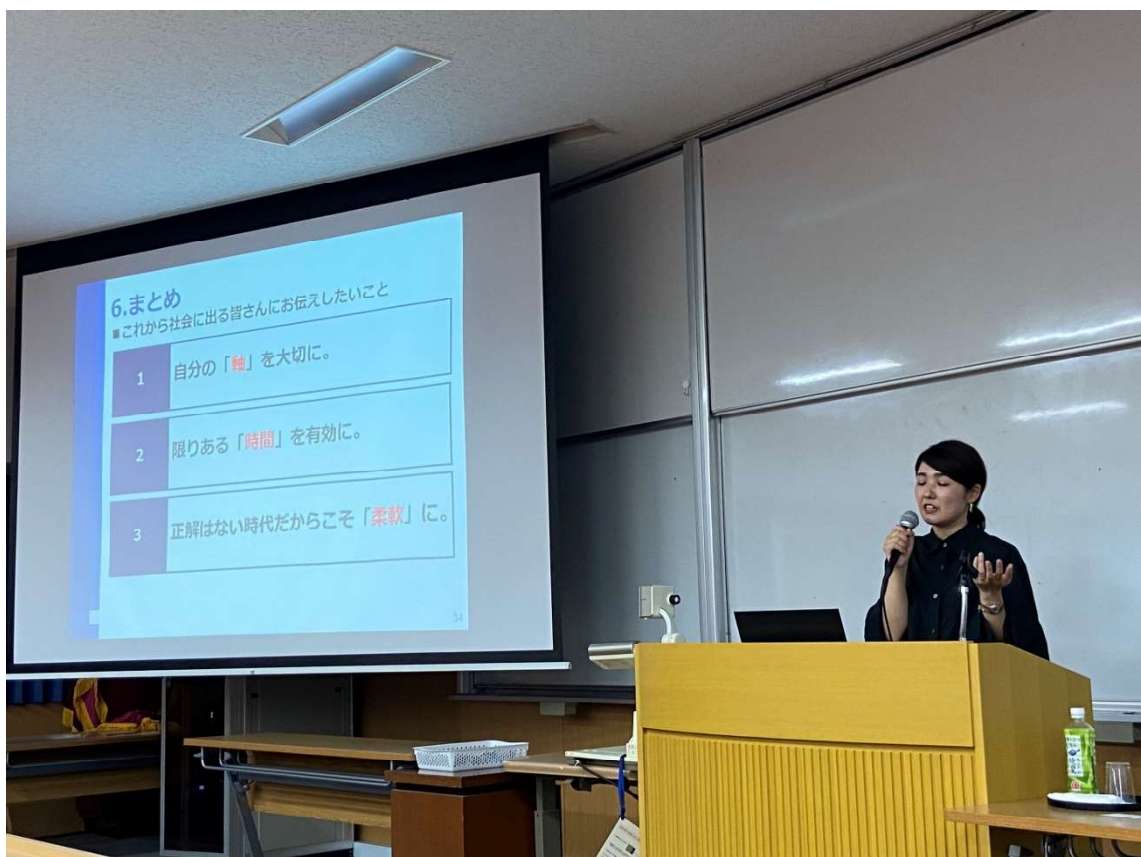
又、この手法のポイントは

- 1) 他人のアイデア・発想に感嘆・賞賛する
- 2) 思考の制約を取り除く
- 3) 個人個人が思ったことを自由に率直に話す

最後にこの講義で学生に伝えたかったことは、

- 1) 自分の「軸」を大切に
- 2) 限りある「時間」を大切に
- 3) 正解はない時代だからこそ「柔軟に」

ということで終講となった。



以上